

鳥取縣公報

第五百九十四號

昭和十年二月一日

金曜日

縣令

◇鳥取縣令第四號

昭和四年三月三十一日縣令第二十二號國道、府縣道軒檐占用整理ニ關スル件中占用料標準ヲ左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ施行ス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

國道、府縣道軒檐占用料標準

單位	等級	標準
三、三平方米年額	一等地	四圓以內
	二等地	二圓以內
	三等地	一圓以內

備考

- 一、一等地 鳥取市、米子市、倉吉町、境町並其ノ接續町村ノ市街地
- 二等地 前號以外ノ町及其ノ接續村ノ連擔區域
- 三等地 其ノ他ノ村
- 二、單位未滿又ハ端數ハ單位ニ繰上ケ計算ス

◆鳥取縣令第五號

講會取締規則左ノ通改正ス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事

中

谷

秀

講會取締規則

第一條 本令ニ於テ講會ト稱スルハ一定ノ口數ト給付スベキ金額又ハ有價物ヲ定メ定期ニ金品ヲ釀出セシメ一口毎ニ抽籤、入札其ノ他類似ノ方法ニ依リ金錢又ハ有價物ノ給付ヲ爲スモノヲ謂フ

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル講會ニ對シテハ本令ヲ適用セズ

- 一 親族間ニ於テ行フモノ
- 二 同一公務所、會社、商店、工場等ノ公務員、社員従業員等ノ間ニ於テ行フモノ
- 第三條 講會ヲ組織セムトスルトキハ發起人ハ左ノ各號ノ事項ヲ具シ所轄警察署長ノ認可ヲ受クベシ第三號第五號第七號ノ事項ヲ變更セムトスルトキ亦同ジ

一 發起人ノ本籍、住所、職業、氏名及生年月日

二 名稱

三 目的

四 事務所所在地

五 講員募集ノ區域

六 開會ノ場所

七 講則

前項ノ發起人法人ナルトキハ其ノ名稱事務所所在地、代表者ノ住所、氏名及生年月日ヲ具シ定款寫ヲ添附スベシ

第一項第一號第二號第四號第六號ノ事項ニ異動ヲ生ジタルトキハ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

發起人死亡ノ場合ハ其旨戸籍法第百十七條ノ届出ノ義務者ヨリ前項ニ準ジ届出ヅベシ

第四條 講會ニハ管理人三名以上ヲ置クコトヲ要ス

第五條 前條ノ管理人定マリタルトキハ五日以内ニ發起人ニ於テ本籍、住所、氏名及生年月日ヲ具シ管理人ト連署シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

第六條 管理人定數ニ充タザルニ至リタルトキハ次會迄ニ選任スルヲ要ス

第七條 講則ニハ左ノ各號ノ事項ヲ規定スベシ

一 總口數及一口ノ掛込金額並給付金品額

二 掛込金品ノ拂込方法

三 毎回ノ開會日及講會ノ存續期間

四 抽籤入札其ノ他給付ノ順位ヲ定ムル方法

五 入札ノ場合ニ於ケル最低手取金品額ノ制限ニ關スル事項

六 入札差額ノ處理方法

七 講金品ノ給付ヲ受ケタルモノノ債務ノ保証又ハ担保ニ關スル事項

八 講金品及担保物件ノ保管及處分方法

九 講員ノ權利義務及其ノ讓渡承繼ニ關スル事項

十 講員ノ加入脱退及缺口處理方法

十一 管理人ノ選任、解任、及責任ニ關スル事項

十二 管理人ノ報酬手當ニ關スル事項

十三 講會ノ經費ニ關スル事項

十四 講會解散ニ關スル事項

十五 計算報告ニ關スル事項

十六 講則變更ニ關スル事項

十七 掛込金品延滞ノ場合ニ於ケル違約金又ハ延滞利息ニ關スル事項

十八 訴訟ニ關スル事項

十九 其ノ他必要ト認ムル事項

講則ヲ變更セムトスルトキハ講員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第八條 講員ノ募集完了シタルトキハ發起人ハ開會前七日目迄ニ左記事項ヲ具シ所轄警察署長ニ届出デ講則及講員名簿寫ヲ各講員ニ配布スベシ

一 第一番會開會ノ日時

二 講員ノ住所、職業、生年月日、各加入口數及記名調印シタル名簿

第九條 第三條ノ認可ヲ受ケタル日ヨリ二箇月以内ニ第一番會ヲ開催セザルトキハ其ノ効力ヲ失フ但シ已ムヲ得ザル事故ニ依リ所轄警察署長ノ認可ヲ受タルトキハ此ノ限ニアラズ

第十條 講會ハ左ノ各號ノ制限ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 一口ノ總掛金品額五百圓

一 總口數五十口

一 存續期間第一番會ノ日ヨリ五年

第十一條 他府縣ニ於テ許可認可ヲ受ケタル講會ニシテ本縣内ニ於テ講員ヲ募集セムトスルトキハ本縣内ニ事務所ヲ設ケ許可認可證寫ヲ添附第三條ニ依リ認可ヲ受クベシ

前項ノ認可ヲ受ケタルモノニ對シテハ本則ノ規定ヲ準用ス

第十二條 入札其ノ他方法ノ如何ヲ問ハズ最低手取金品額ハ毎回ノ給付金品額ノ七割ヲ下ルコト

ヲ得ズ

第十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ管理人タルコトヲ得ズ

一 法人竝ニ講員ニ非ザル者

二 未成年者、禁治産者、準禁治産者竝破産ノ宣告ヲ受ケ復權セザル者

三 講員ニ對シ責任負擔ノ資力又ハ信用ナシト認めラルル者

第十四條 管理人ハ給付金品額ニ不足ヲ生ジタルトキハ連帶シテ其ノ責ニ任ズベシ

第十五條 管理人ハ常ニ附録第一號乃至第三號様式ノ帳簿ヲ備ヘ講員ノ異動及金品ノ收支ヲ明ニシ其ノ都度之ガ支出ニ關スル證憑書類ヲ徴シ置クベシ

前項ノ帳簿及關係書類ハ講會ノ滿了又ハ解散ノ日ヨリ五年間之ヲ保存スベシ

第十六條 管理人ハ何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ他ノ講會ノ管理人ヲ兼スルコトヲ得ズ但シ所轄警察署長ノ認可ヲ受ケタル者ハ此限ニアラズ

第十七條 管理人ハ何人ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ自己ノ計算ニ於テ其ノ管理スル講會ニ三口ヲ超ヘテ加入スルコトヲ得ズ

第十八條 管理人ハ毎回講會開催後十日以内ニ第四號様式ニ依リ收支計算書ヲ作り落札者又ハ當

選者ト連署ノ上所轄警察署長ニ届出ヅベシ

第十九條 管理人ハ講會ノ事務ニ從事スル者ニシテ本令ニ違反シ又ハ講員ニ對シ損害ヲ加フル所爲アリタル場合ハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ責ヲ免ルルコトヲ得ズ

第二十條 管理人ハ講會ノ帳簿及關係書類ヲ保管シ講員ヨリ閱覽ノ請求アリタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ズ

第二十一條 管理人ハ講則ニ定ムル報酬ノ外何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ金錢又ハ物品其ノ他ノ利益ヲ收受スルコトヲ得ズ

第二十二條 管理人ハ書面ニ依リ講員ノ異動及掛金品ノ收支ヲ次會ニ於テ講員ニ報告スベシ

第二十三條 發起人ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ヅベシ第四號ノ場合於テハ變更開講豫定日ニ付亦同ジ

一 管理人ノ本籍、住所、氏名ニ變更ヲ生ジタルトキ

二 管理人ノ辭任、死亡、所在不明又ハ破産宣告ヲ受ケタルトキ

三 講員ニ異動アリタルトキ

四 豫定日ニ開講シ得ザリシトキ

第二十四條 存續期間滿了前ニ於テ講會ヲ解散セシムルトキハ管理人ニ於テ未ダ給付ヲ受ケザル講員全部ノ同意書及清算方法ヲ具シ所轄警察署長ノ認可ヲ受クベシ

第二十五條 管理人ハ講會存期間滿了若ハ解散シタルトキ又ハ講會組織ノ許可ヲ取消サレタルトキハ三十日以内ニ精算書ヲ作成シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

第二十六條 警察署長必要アリト認ムルトキハ關係書類ノ提出ヲ命ジ又ハ警察官吏ヲシテ事務所又ハ開講ノ場所等ニ臨檢セシムルコトヲ得

第二十七條 警察署長必要アリト認ムルトキハ講則ノ變更又ハ管理人ノ改任ヲ命ジ其ノ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第二十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ警察署長ハ講會ノ停止ヲ命ジ又ハ認可ヲ取消スコトヲ得

一 本令又ハ本令ニ基キテ爲ス命令若ハ處分ニ違反シ其ノ他公益ヲ害スル行爲アリト認ムルトキ

二 講會ノ狀況ニ依リ講員ノ利益ヲ保護スル爲必要ト認ムルトキ

第二十九條 警察署長ノ認可ヲ受ケズシテ講會ヲ組織シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科

料ニ處ス

第三十條 左ノ掲クル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

一 講員ノ募集ニ關シ虚偽ノ手段ヲ用ヒ又ハ強テ加入ヲ勸誘シタルトキ

二 本令ニ定ムル帳簿若ハ書類ニ虚偽ノ記載ヲ爲シ又ハ虚偽ノ帳簿若ハ書類ヲ作成シタルトキ

三 第三條第一項第三號第五號第七號ノ事項ヲ認可ヲ受ケズシテ變更シタルトキ又ハ第三條第

一項前段第三條第三項第四項第五條第十條第十一條第十五條乃至第十八條第二十條乃至第

二十三條第二十五條及第三十四條第一項ニ違反シタルトキ

四 第二十四條ノ認可ヲ受ケズシテ講會ヲ解散シタルトキ

五 第十二條ノ規定ニ違反シテ給付シ又ハ給付ヲ受ケタルトキ

六 第二十六條乃至第二十八條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ又ハ講會停止中講會ヲ爲シタルモノ

第三十一條 法人ニシテ本令又ハ本令ニ基キテ爲ス命令ニ違反シタルトキハ前二條ノ罰則ハ其ノ代

表者ニ適用ス

第三十二條 講會ヲ組織セムトスル者ハ其ノ家族雇人其ノ他ノ者ニシテ本令又ハ本令ニ基キテ爲ス

命令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

附 則

第三十三條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十四條 本令施行ノ際現ニ存スル講會ニシテ本令ヲ適用ヲ受クベキモノハ本令施行前ニ爲シタ

ル契約ヲ完了スル迄之ヲ繼續スルコトヲ得

前項ノ講會ニ在リテハ管理人ニ於テ第三條ノ事項ヲ具シ本令施行ノ日ヨリ二ヶ月以内ニ所轄警

察署長ニ届出ツベシ

第三十五條 前條ノ届出ヲ爲シタル者ハ本令ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三十六條 本令施行ノ際既ニ存續期間滿了レタル講會ト雖未ダ其ノ收支計算未済ノモノハ管理人

ニ於テ事由ヲ具シ本令施行ノ日ヨリ二ヶ月以内ニ收支計算未済者ト連署シ届出ツベシ

管理人ハ前項ニ付責ニ任ズベシ

第三十七條 大正三年六月縣令第二十二號講會取締規則ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第一號様式

講 員 臺 帳

第何番會分計

注意 未收掛込金品アル場合ハ備考欄ヲ設ケ給付及未濟口ニ分チ其ノ口數及金品額ヲ記載ス

第三號 様式

講 會 日 誌	
開講日時	
開講場所	
出席管理 人ノ氏名	當籤又ハ落札者 氏名 當籤又ハ落札金 品額
出席者數	手取金品額

出席者ノ
加入口數

割 口ニ對スル
戻 金

備考

注意 備考欄ニハ前記各欄ノ他開講ノ際ニ於ケル狀況ヲ詳記ノコト

擔保ヲ徴シタルトキハ之ヲ明記スルコト

第四號 様式

第 番會收支計算書

摘 要	收 入	支 出	殘
何某他何名何口未取口掛込金品			
何某他何名何口既取口掛込金品			
計			

常籤者(落札者) 何某給付金品					
席料					
消耗品費講會通知料					
未取口者何某外何名割戻金品					
何々					
計					
備考					
右御届候也					
年 月 日					

何々講

住所 管理人 氏	住所 管理人 氏	住所 管理人 氏
常籤人	落札人又ハ	殿
氏	氏	氏
印	印	印

注意 備考欄ニハ

一 未給付金品又ハ剩餘金品アル場合ハ其ノ金品高理由處分方法

二 未收掛込金品アル場合ハ之ヲ給付未済口及給付済口ニ分テ其ノ口數並金品額ヲ記載スベシ

訓 令

◆鳥取縣訓令甲第二號

各 麻 長

市町村長
小學校長

昭和三年五月鳥取縣訓令甲第十五號別冊中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

符號	名 稱	改正事項	符號	名 稱	改正事項
チヒ	鳥取縣知事官房秘書課長	削除	ソウ	鳥取縣總務部長	追加
チフ	鳥取縣知事官房文書課長	同	ケサ	鳥取縣經濟部長	同
ナイ	鳥取縣內務部長	同	チカ	鳥取縣知事官房主事	同
ソシ	鳥取縣總務部人事課長	追加	ヤト	八橋土木出張所長	同

カモ	蒲生川改良事務所長	同	イ三	中ノ鄉村長	削除
シウ	鳥取縣修鍊農場長	同	イ四	美保村長	同
カヒ	勝部川改良事務所長 日置川	同	一七ケ	上光尋常小學校長	同
ホウ	法勝寺川改良事務所長	同	モク	鳥取縣木炭檢查所長	同
アト	青谷土木出張所長	同	リン	鳥取縣林產物檢查所長	追加
マト	松崎土木出張所長	同	八シ	鳥取市 中ノ郷尋常小學校長	同
九シ	鳥取市 美保尋常小學校長	同			

告 示

◆鳥取縣告示第四十七號

昭和十年鳥取縣立修練農場修練生左記要項ニ依リ募集ス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

鳥取縣立修練農場修練生募集要項

- 一 修練期間 自昭和十年四月一日 至昭和十一年三月三十一日
- 二 募集人員 三十名外ニ見習生若干名

見習生ハ左記入場資格中第一號第三號ノ資格ヲ具ヘザルモ他ノ各號ノ資格ヲ具フル者

一 入場資格

1. 年齢滿十八歲以上ノ男子
2. 學歷高等小學校又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト認ムル者
3. 二箇年以上ノ實際約農業生活ノ体験ヲ有スル者但シ中等學校卒業者ハ本制限ヲ付セザルコトアルベシ
4. 理想信念堅實ナル者

一 選拔考查

挺身郷土農村開發進展ニ當ラントスル心身共ニ剛健ナル一村ノ代表的青年タルコト

三月十日午前十一時東伯郡倉吉町鳥取縣信用購買組合聯合會ニ於テ執行ス

一 身体検査

二 口答試問(人物考查ヲ併セ行フ)

(一) 本農場ニ於テハ修練生個個ノ相談ニ應ジ成ベク實際的指導ヲ爲スヲ以テ修練生入場ノ場合ハ各自家ノ農業經營狀態並各自村ノ現狀等詳細ナル知識ヲ具ヘ置クコト

(二) 入場中ノ衣服、寢具、洗面器、勞働服、地下足袋、ゲートル、柔劍道具其ノ他日用品ハ各自自辨ノコト

(三) 入場中ノ費用

修練生ハ食費月六圓五十錢ノ見込但シ縣内修練生ニハ内五圓補給ノ豫定筆紙其ノ他月一圓

視察旅行費 年二十圓

一 願書提出期限並方法

1. 期限 二月末日

2. 方法 各町村青年中ヨリ上記資格ニ該當セル青年ヲ村經濟更生委員會、

町村長、産業組合長、農會長、小學校長、青年團長、等合議選

拔ノ上願書履歷書、學校成績証明書、戶籍抄本ニ推薦書ヲ添へ

本農場ニ送附スルコト

一 其ノ他詳細ハ町村ニ於テ問合セノコト

◇鳥取縣告示第四十八號

森林法ニ依リ左記土地ヲ保安林ニ編入セムトス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事

中

谷

秀

字	地番	地目	全 面 積		實 則	要 編 入 實 測 面 積	所 有 者
			臺 帳	町 實 則			

岩美郡蒲生村大字洗井

才ノ岡	五二七	畑		〇八二一	一三〇一	〇〇一九	寺垣藤吉
井手下	五三〇	田	外〇〇	〇一二二 〇一一九	一三二四	〇一一二	宮下義太郎
同	五四四	田	外〇〇	〇一五二 〇一〇四	二二一九	〇三〇〇	宮下正太郎
同	五四六	田	外〇〇	〇二〇二 〇二七四	一七一七	〇五一一	宮下益十郎
同	五四七	田	外〇〇	〇〇七〇 〇〇〇九	一〇一五	〇一一五	平井周一
同	五五三	畑	外〇〇	〇〇二〇 〇〇〇三	〇五一〇	〇二二九	上田馬藏
同	五五四	畑		〇〇〇二	〇〇〇九	〇〇〇九	上田馬藏
同	五五五	畑	外〇〇	〇〇一三 〇〇一八	〇一〇一	〇一〇一	寺垣重吉

同	同	同	同	菫田	同	同	同	同
五六三	五六一	五六〇	五五七	五五六	五三五	五三四	五三三	五三二
畑	畑	畑	畑	田	畑	畑	畑	畑
			外畦畔		外畦畔	外畦畔		外畦畔
〇〇一八	〇一二四	〇〇二〇	〇〇一六 〇〇一六	〇〇二八	〇〇〇八 〇〇一七	〇〇〇三 〇〇二五	〇〇二二	〇〇一五 〇〇二八
〇三二五	〇七一〇	〇二一六	〇二二二	〇二二三	〇二二〇	〇二二三	〇三二三	〇四〇〇
〇〇二〇	〇〇二四	〇〇一三	〇二〇二	〇一〇四	〇一二〇	〇二二三	〇三二三	〇四〇〇
寺垣直藏	寺垣清太郎	寺垣重	寺垣重吉	寺垣重三郎	平井庄平	寺垣重三郎	平井竹藏	寺垣重三郎

同	同	同	同	同	同	同	同	同
五五九	五七九 ノ一	五七八	五七七 ノ一	五七五	五七四 ノ二	五七四 ノ一	五六六	五六五
畑	田	田	田	田	田	田	田	田
	内畦畔		内畦畔				内畦畔	外畦畔
〇三二七	〇〇九〇 〇〇二九	〇九一一	〇〇八二 〇〇二七	〇〇二二	一〇二三	〇八二八	〇〇一五 〇〇二九	〇〇六〇 〇〇二四
〇二〇〇	〇八一四	一三二六	一四二八	〇一一七	〇八〇七	〇九〇〇	〇〇二二	一二二二
〇二〇〇	〇六一〇	〇六〇八	〇四〇〇	〇〇一八	〇一二九	〇一二〇	〇〇二二	〇四二六
井本龜藏	寺垣重吉	寺垣清太郎	寺垣梅吉	寺垣喜代藏	平井辨太郎	寺垣喜代藏	寺垣清太郎	寺垣重吉

同	野中	同	同	同	同	同	同	同	同
五八〇	五八二	五八七	五八九	五九三	五九五	五九七	五九九	五八四	五八四
畑	田	田	畑	田	田	田	畑	田	田
	外畦畔	外畦畔		外畦畔	外畦畔	外畦畔	外畦畔	外畦畔	外畦畔
〇〇〇五	〇一四〇〇六	〇〇五二一四	〇〇一〇一〇	〇一〇一〇四	〇一〇二二四	〇二四〇二二	〇〇一〇一三	〇〇七二〇四	〇〇七二〇四
〇〇〇八	二六〇七	一二二〇	〇〇一三	一三二五	一五二五	三五一五	〇一〇七	一八二四	一八二四
〇〇〇八	〇一二六	〇五二九	〇〇一三	〇六〇二	〇二二九	〇一〇五	〇〇〇三	〇〇一五	〇〇一五
寺垣重吉	高垣瀧藏	寺垣龜藏	平井國藏	井本良勇	寺垣藏吉	井本芳雄	井本芳雄	寺垣梅吉	寺垣梅吉

地藏前	林ノ首	同	同	同	同	同	同	同	同
六二七	六四六	六四七	六四八	六四九	六五〇	六五二	六五二	六五二	六五二
田	田	原野	田	畑	田	田	田	田	田
内畦畔	内畦畔		内畦畔		内畦畔	内畦畔	内畦畔	内畦畔	内畦畔
〇二七〇九四	〇〇一一四六	〇〇〇八	〇二〇二七	〇〇〇八	〇一四二九〇	〇〇六〇三	〇〇六〇三	〇〇六〇三	〇〇六〇三
二九〇七	〇一二七	〇一〇六	一五二三	〇二〇五	一五二五	一〇二〇	一〇二〇	一〇二〇	一〇二〇
〇三一〇	〇一二七	〇〇〇九	一四〇〇	〇一〇三	一三二二	〇五〇一	〇五〇一	〇五〇一	〇五〇一
高垣爲藏	井本兵藏	井本兵藏	井本増次郎	井本増次郎	平井辨太郎	井本良勇	井本良勇	井本良勇	井本良勇

◆鳥取縣告示第四十九號

森林法ニ依リ左記土地ヲ保安林ニ編入セムトス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事

中谷

秀

岩美郡福部村大字細川字高濱

地番	地目	全 面 積		見 込	要編入 見込面積	所 有 者
		町	町			
七二六ノ四〇五	山林	一一二七	一一二七	一一二七	一一二七	中村金治
七二六ノ四一三	同	一六二六	一六二六	一六二六	一六二六	横山台次郎
七二六ノ四一四	同	〇六二四	〇六二四	見込 〇四〇〇	見込 〇四〇〇	中村金治
七二六ノ四一五	同	一八二一	一八二一	一八二一	一八二一	山根保治
七二六ノ四一六	同	〇九〇三	〇九〇三	〇九〇三	〇九〇三	中村金治
七二六ノ四一八	同	二八二〇	二八二〇	二八二〇	二八二〇	山根保治
七二六ノ四一九	同	一〇一三	一〇一三	見込 〇五二七	見込 〇五二七	村上莊造

七二六ノ三〇七	畑	〇五一五	〇五一五	見込 〇三〇〇	見込 〇三〇〇	田川重一
七二六ノ三一七	同	一〇〇〇	一〇〇〇	同 一〇〇〇	同 一〇〇〇	岸根時太郎
七二六ノ三一八	同	〇九一五	〇九一五	同 〇九〇〇	同 〇九〇〇	山根久太郎
七二六ノ三一九	同	〇四二〇	〇四二〇	同 〇四二〇	同 〇四二〇	岸根時太郎
七二六ノ三二〇	畑	〇三二〇	〇三二〇	見込 〇一二五	見込 〇一二五	山根繁三郎
七二六ノ三四一	山林	一二〇〇九	一二〇〇九	同 八〇〇〇	同 八〇〇〇	山根繁三郎 外二名
七二六ノ三四六	同	〇八二〇	〇八二〇	同 〇四〇〇	同 〇四〇〇	人
七二六ノ三六四	同	〇五〇六	〇五〇六	同 〇五〇六	同 〇五〇六	人
七二六ノ三六五	同	〇五〇六	〇五〇六	同 〇五〇六	同 〇五〇六	人

七二六ノ三六六	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三六七	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三六八	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三六九	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七〇	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七一	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七二	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七三	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七四	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人

七二六ノ三七五	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七六	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七八	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七九	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三八〇	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三七七	同	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	〇五〇六	同	人
七二六ノ三八一	同	〇〇二六	〇〇二六	〇〇二六	〇〇二六	同	人

◆鳥取縣告示第五十號

森林法ニ依リ左記土地ヲ保安林ニ編入セムトス

昭和十年二月一日

鳥取縣知事

中 谷

秀

郡	町村	大字	字	地番	地目	全面積	要編入	所有者
八頭	若櫻	淵見	深山ノ上	六七七ノ二	山林	町段畝 二二步	見込 二二步	武田哲一
同	同	同	同	六七七ノ一	同	一八	一八	澤田莊太郎
同	同	同	同	六七八	同	四一〇	四一〇	澤田庄太郎
同	同	同	同	六七六	原野	九二〇	九二〇	山本三藏
同	同	同	同	六七六ノ内	畑	一三二〇	一三二〇	同 人
同	同	同	同	六七五ノ五	山林	二二〇	二二〇	澤田莊太郎
同	同	同	同	六七五ノ一	畑	一二〇三	一二〇三	同 人
同	同	同	同	六七五ノ二	山林	四〇二七	四〇二七	同 人

同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	池田	同	同	同	同
同	同	同	同	吉川	同	同	同	同
同	同	同	同	ヤサコジ	同	同	同	同
同	同	同	同	一、四一三	同	二九〇五	二九〇五	池田村
同	同	同	同	六七三ノ一	同	三〇二二	三〇二二	同 人
同	同	同	同	六七三	山林	一二〇	一二〇	武田惣吉
同	同	同	同	六七五ノ三	原野	一〇〇〇	一〇〇〇	稻村竹治郎 外二名
同	同	同	同	一、四一七	同	二〇九	二〇九	清水康壽
同	同	同	同	一、四一九	原野	二七〇四	二七〇四	竹口政藏 外五名
同	同	同	同	一、四一八	同	一〇〇	一〇〇	田村勘三郎
同	同	同	同	一、四一四	山林	一五〇〇	一五〇〇	清水武雄

岩美	大茅	雨瀧	保木	七七二	同	三六二四	三六二四	三六二四	岸・本長吉
同	同	同	同	七七三	同	四二二三	四二二三	四二二三	太田長太郎
氣高	勝部	八葉寺	下平	九二六	同	八六〇五	八六〇五	八六〇五	長谷川雅由
同	同	同	同	九二八	同	五〇一八	五〇一八	五〇一八	同
同	同	同	同	九二九ノ三	同	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	植田其次郎
同	同	同	同	九二九ノ二	同	一三二三	一三二三	一三二三	同
同	同	同	同	九三三	同	六六〇〇	六六〇〇	四〇〇〇	植田松五郎

◇鳥取縣告示五十一號

森林法ニ依リ左記土地ノ保安林編入申請ヲ受理シタリ

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

郡	町	大字	字	地番	地目	臺帳	見込	要編入 面積	所有者	申請者
八頭	若櫻	若櫻	古城谷	一五一九	山林	町段畝 步 五三二〇	町段畝 步 五三二〇	町段畝 步 一七〇〇	坂尾繁藏	若櫻町
同	同	同	同	一五二〇	原野	一三二五	一三二五	八〇〇	同	同
同	同	同	同	一五二九ノ一	山林	四〇一一〇	四〇一一〇	三〇〇〇	同	同

◇鳥取縣告示第五十二號

昭和十年短期現役兵徵兵検査日割並徵兵署設置場所左ノ通相定ム

昭和十年二月一日

鳥取縣兵事官地方事務官 小 牧 孝 雄

聯 隊 區 検査年月日 検査開始時刻 徵兵署設置場所

鳥取聯隊區	昭和十年二月五日	午前九時	鳥取市東町 鳥取縣會議事堂
松江聯隊區	同年同月六日	午前九時	松江市外中原町 鳥根縣師範學校

◆鳥取縣告示第五十三號

當管内ニ於ケル健康保險齒科醫中左ノ通異動アリタリ

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

診療所所在地	舊診療所所在地	保險齒科醫名	異動事項	異動年月日
西伯郡境町大字大正町八七	西伯郡境町大字大正町五六	森井立吾	診療所異動	昭和九年十二月十八日

◆鳥取縣告示第五十四號

當管内ニ於ケル健康保險醫中左ノ通異動アリタリ

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

診療所所在地	氏名	異動事項	指定取消年月日
鳥取市立川町二丁目九五番地	吉田久治	醫業廢止	昭和十年一月二十九日

◆鳥取縣告示第五十五號

風水害應急施設耕地事業助成規程左記ノ通定ム

昭和十年二月一日

鳥取縣知事 中 谷 秀

風水害應急施設耕地事業助成規程

第一條 昭和九年九月ノ風水害地ニ於テ土地ノ農業上ノ利用ヲ増進スル目的ヲ以テ左ノ事業ヲ行フモノニ對シ豫算ノ範圍内ニ於テ助成金ヲ交付ス

- 一 小開墾 (一畝地五反歩以上五町歩未滿)
 - 二 小用排水改良 (受益地積五町歩以上)
 - 三 暗渠排水 (施行地積一反歩以上)
 - 四 小設備 (耕地ニ關スル道路、溜池、堤塘、井堰、樋管等ノ改良新設ニシテ一箇所ノ工費二〇〇圓以上)
- 第二條 助成金ハ工事費ノ十分ノ五トス
- 第三條 助成金ノ交付ヲ受ケントスルモノハ第一號様式ノ願書ニ設計書ヲ添附シ前年度ノ三月末日迄ニ申請スベシ但シ昭和九年度ニ在リテハ昭和十年二月末日迄トス
- 法人ニ係ルモノハ當該事業ニ對スル收支豫算書ヲ添附スベシ
- 數人共同シテ事業ヲ行フ場合ニ在リテハ代表者ヲ定メ委任狀ヲ添附スベシ
- 第四條 工事ノ開始並完了シタルトキハ第二號様式ニ依リ遲滞ナク之ヲ届出ヅベシ
- 第五條 助成金ノ交付ヲ受クルモノハ第三號様式ニ依リ申請シ事業ノ指導監督ヲ受クベシ
- 第六條 助成金ヲ請求セントスルモノハ年度終了後一箇月以内ニ事業成績書、收支決(精)算書ヲ添へ第四號様式ニ依リ請求書ヲ提出スベシ

助成金ハ工事ノ三分ノ一以上竣功シタルトキハ分割請求ヲ爲スコトヲ得

- 第七條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ助成金交付ノ指令ヲ取消シ又ハ既ニ交付シタル助成金ノ全部若ハ一部ヲ返還セシムルコトアルベシ

- 一 本規程又ハ本規程ニ基キ發スル命令ニ違背シ其他不正ノ行爲アリト認メタルトキ
- 二 工事ノ出來形不完全若ハ工事ノ停止、廢止等竣功ノ見込ナシト認メタルトキ
- 三 詐欺ノ手段ヲ以テ助成金ノ交付ヲ受ケタルトキ

- 第八條 本規程ニ依リ提出スル書類ハ其ノ工事施行地ノ屬スル市役所又ハ町村役場及臨時水災復興事務局耕地係派出所ヲ經由スベシ

- 第九條 昭和七年十月鳥取縣告示第四百二十九號時局匡救耕地擴張改良事業助成規程第三條、第五條、第六條、第十條、第十一條、第十二條、第十五條ノ規程ハ本規程ニ之ヲ準用ス

附 則

- 一 本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號 様式

風水害應急施設耕地事業助成願

別紙設計書記載ノ事業ヲ施行致度候ニ付助成相成度風水害應急施設耕地事業助成規程ニ依リ此段及申請候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

第二號 様式

風水害應急施設耕地事業開始(完了)届

昭 和 年 月 日 指令第 號ニ基ク工事ハ昭和 年 月 日

開始(完了)致候條此段御届候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

第三號 様式

風水害應急施設耕地事業指導監督申請

一 工事施行位置

二 工事ノ種別

三 希望時期

四 何々

右工事指導監督相受度候條係官御派遣相成度此段及申請候

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

第四號 様式

風水害應急施設耕地事業助成金請求書(第一回)

一金 圓也

昭和 年度事業ノ爲支出シタル金額 圓ニ對スル十分ノ五

昭和 年 月 日指令第 號ニ基ク助成金御交付相成度事業成績書及收支決(精)算書

添附此段請求候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

事業成績書

昭和何年度(自 昭和 年 月 日)事業成績書

事業種類

豫定工事ノ數量

前回迄施行シタル地積

今回施行シタル地積

次回以降ニ殘存スル地積

備 考

備 考

- 一 小開墾ニ在リテハ開田開畑ニ區別スルコト
- 二 工事施行後ノ土地利用狀況ヲ末尾ニ詳細記入ノコト
- 三 豫定ノ數量終了セザリシモノニ付テハ其ノ事由ヲ備考欄ニ説明ノコト
- 四 備考欄ニハ就勞延人員及同上ニ對スル賃金ヲ記載ノコト

收支決(精)算書

昭和何年度(自 昭和 年 月 日)至 (昭和 年 月 日)事業收支決(精)算書

収入		科目	當初ヨリ前 回迄収入額	今回ノ収入額	附 記			
		科目	設計豫算總額	前回迄ニ支 出シタル額	今回ノ 支出額	計	殘額	附 記

備考

一 支出ノ附記欄ニハ今回支出額ノ内譯ヲ記載ノコト

◆鳥取縣告示第五十六號

災害復舊耕地事業助成規程左記ノ通定ム

昭和十年二月一日

鳥取縣知事

中

谷

秀

災害復舊耕地事業助成規程

第一條 昭和九年九月ノ水害ニ依リ荒廢セル耕地及耕地ニ關スル公共施設(道路 水路 溜池 井堰

等)ヲ昭和九年度ヨリ昭和十四年度迄ニ於テ復舊セントスルモノニ對シ本規程ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ助成金ヲ交付ス

第二條 助成金ハ左ノ區分ニ依リ之ヲ交付ス

耕地 事業費ノ三分ノ一

公共施設 事業費ノ三分ノ二

但シ事業ノ爲支出シタル費用ニシテ他ノ團體、個人ヨリ助成金、寄附金等ヲ受ケタルモノニ對シテハ助成金ヲ交付セズ

第三條 助成金ノ交付ヲ受ケントスルモノハ第一號様式ノ願書ニ左ニ掲グル書類ヲ添附シ前年度ノ三月末日迄ニ申請スベシ但シ昭和九年度ニ在リテハ昭和十年二月末日迄トス

一 設計書

二 事業費年度割豫算書

三 公共施設事業ニシテ許可又ハ認可ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ許可又ハ認可書寫法人ニ係ルモノハ當該事業ニ對スル收支豫算書ヲ添附スベシ、數人共同シテ事業ヲ行フ場合ニ在リテハ代表者ヲ定メ委任狀ヲ添附スベシ

第四條 助成金ヲ交付スベキモノト認メタルトキハ條件ヲ定メ指令書ヲ交付ス

第五條 設計書及事業年度割豫算書ヲ變更セントスルモノハ變更認可ヲ受クベシ

第六條 工事ノ開始並完了シタルトキハ遲滞ナク第二號様式ニ依リ之ヲ届出ヅベシ

第七條 助成金ノ交付ヲ受クルモノハ第三號様式ニ依リ申請シ事業ノ指導監督ヲ受クベシ

第八條 助成金ヲ請求セントスルモノハ年度終了後一箇月以内ニ事業成績書、收支決(精)算書ヲ添へ第四號様式ニ依リ請求書ヲ提出スベシ

助成金ハ年度割工事ノ三分ノ一以上竣功シタルトキハ分割請求ヲナスコトヲ得

第九條 助成金ハ實地検査ノ上之ヲ査定交付ス

第十條 助成金ノ交付ヲ受クルモノハ事務所ヲ設ケ事業ノ狀況、費用ノ收支其ノ他事業ニ關スル事項ヲ明ラカニスベキ書類帳簿ヲ備付クベシ

第十一條 助成金ノ交付ヲ受クルモノニ對シテハ當該官吏、吏員ヲシテ書類、會計物件若ハ工事ヲ検査セシメ指導監督上必要ナル命令ヲ發シ若ハ處分ヲナスコトヲ得

工事検査ノ爲必要アリト認メタルトキハ工事ヲ取毀サシムルコトアルベシ此ノ場合ニ於テ其ノ部分ノ復舊ハ事業者ニ於テ負擔スルモノトス

第十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ助成金交付ノ指令ヲ取消シ又ハ既ニ交付シタル助成金ノ全部若ハ一部ヲ返還セシムルコトアルベシ

一 本規程又ハ本規程ニ基キ發スル命令ニ違背シ其ノ他不正ノ行爲アリト認メタルトキ

二 工事ノ出來形不完全若ハ工事ノ停止、廢止等竣功ノ見込ナシト認メタルトキ

三 詐欺ノ手段ヲ以テ助成金ノ交付ヲ受ケタルトキ

第十三條 本規程ニ依リ提出スル書類ハ其ノ工事施行地ニ屬スル市役所又ハ町村役場及臨時水災復興事務局耕地係派出所ヲ經由スベシ

第十四條 本規程ニ依ル事業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル一箇年トス

附 則

一 本規程ハ交付ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號 様式

災害復舊耕地事業助成願

別紙設計書記載ノ事業ヲ施行致度候ニ付助成相成度災害復舊耕地事業助成規程ニ依リ此段及申請候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

第二號 様式

災害復舊耕地事業開始(完了)届

昭和 年 月 日指令第 號ニ基ク工事ハ昭和 年 月 日開始(完了)致候

條此段御届候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 宛

第三號 様式

災害復舊耕地事業指導監督申請

- 一 工事施行位置
- 二 工事ノ種別
- 三 希望時期
- 四 何々

右工事指導監督相受度候條係官御派遣相成度此段及申請候

年 月 日

住 所

氏

名

印

知 事 宛

第四號 様式

災害復舊事業助成金精求書(第 回)

一金 圓也

昭和年 度事業ノ爲支出シタル金額耕地 公共施設

圓ニ對スル三分ノ二

圓圓

昭和 年 月 日 指令第 號ニ基ク助成金御交付相成度事業成績書及收支決(精)
算書添附此段請求候也

年 月 日

住 所

氏

名

印

知 事 宛

事業成績書

昭和何年度 (自 昭和 年 月 日 至 昭和 年 月 日) 事業成績書

工 種	復舊豫定工 事ノ數量	町步	前年度迄終了	町步	本年度終了	町步	終了豫定時期	備 考
-----	---------------	----	--------	----	-------	----	--------	-----

耕 地	町步	町步	町步	町步	町步	町步	町步	町步
-----	----	----	----	----	----	----	----	----

道 路	間	間	間	間	間	間	間	間
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

水路	間	間	間	
	箇所			箇所
	歩合			歩合
溜池	箇所	箇所	箇所	
井ノ他堰	箇所	箇所	箇所	
其ノ他	箇所	箇所	箇所	

備考

- 一 耕地ニ在リテハ開田、開畑ニ區別スルコト
- 二 工事施行後ノ土地利用状況ヲ末尾ニ詳細記入ノコト
- 三 豫定ノ數量ヲ終了セザリシモノニ付テハ其ノ事由ヲ備考欄ニ記入ノコト

收支決(精)算書

昭和何年度(自 昭和 年 月 日) 至 昭和 年 月 日) 收支決(精)算書

収入

科 目	當初ヨリ前年度迄収入額	本年度収入額	附 記
	復舊設計總額	前年度迄ニ終了シタル事業費額	
支 出	復舊設計總額	本年度ニ終了シタル事業費額	計
	豫算總額	前年度迄ニ終了シタル事業費額	
備考			附 記
補助金、寄附金、雜収入等ハ附記欄ニ詳細説明ノコト			
計			附 記
殘 額			
附 記			附 記

備考

一 支出ノ附記欄ニハ今回ノ事業費ノ内詳ヲ記載ノコト

昭和十年二月一日印刷
昭和十年二月一日發行

發行所 鳥取縣 鳥取市東町 縣
鳥取縣氣高郡大正村大字古海
印刷所 鳥取 刑務支所